

謹啓 水溫む季節となりました。

堀口先生におかれましては、お元気で、お忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

さて、昨年九月の手術に際しましては大変お世話になり、ありがとうございました。一昨年、仕事中の狭まれ事故で骨盤骨折となり、尿道損傷を併発しておりました。骨盤骨折の治療が一段落したところで、先生のもとを受診しました。その後の精密検査で最も簡易な尿道端々吻合術での手術と告げられ、一安心しました。入院中は術前後ともに先生より勇気付けられ、様々な心配事は和らぎました。退院前、カテーテルを抜いていたが、自力排尿が出来たときは、表現しがたい幸福感に包まれました。

現在は術後にあった痛みも殆ど引き、膀胱ろうから解放された快適な生活となり、その有り難さを嘯み締めております。先生には感謝してもしきれません。

看護師の皆様にもよろしくお伝えください。

季節の変わり目ゆえ、くれぐれもご自愛ください。

敬白

令和二年三月吉日

堀口明男先生